



「古写真の風景を探る」 関連講座も11月に

この展示は、宮本常一が周防大島で撮影した写真1枚1枚に秘められた暮らしの物語を読み解く企画です。当館の学芸員やボランティアの地域交流員の皆さんと聞き取り調査の成果です。写真1枚について2時間もお話をうかがったこともあります。

また、大島大橋の架橋工事や、埋立前の安下庄の海岸風景の写真を展示し、来館者に思い出を書いて

もらうコーナーも設置しています。会場には宮本常一愛用のカメラ・オリンパスペンや、愛読した写真集も同時に公開しています。



【写真=久賀の商店街、昭和36年】

催します。池田先生は佐渡島出身で、昨年は雑誌『しま』に「宮本常一写真をよむ―新潟県佐渡島」を連載されました。また新潟県下の宮本常一と親交のあった人、地域の資料も整理・調査されています。

ぜひこの機会に宮本写真の一枚一枚について、じっくり考えてみませんか。

◆「宮本写真の示すもの―佐渡島を事例に」
講師・池田哲夫氏（新潟大学名誉教授）

日時・11月11日（日）13時30分～15時30分

会場・東和総合センター

入場無料／定員50名（先着順）

問い合わせ・0820・78・2514



宿合夏

周防大島
周防大島町総合体育館

今年の夏も多くのチーム・学校・大学の皆様に合宿でご利用いただきまし



た。猛暑が続く中、選手の皆様は、元氣よく全力で練習に取り組んでおられました。周防大島ならではの夏を満喫し、心と体をリフレッシュしながら充実した合宿を過ごされたのではないのでしょうか？皆さまの今後ますますのご活躍を、スタッフ一同心よりお祈り申し上げます。また来年もお待ちしております！

ハワイの 高校生が来館



ワイ料館
八幡
日移

7月13日、14日と2班に分かれて来館したのは、日本に関する知識を争う「高校生クイズ」で優勝したチームのメンバーでした。日本のことに詳しい彼らですが、大島とハワイの繋がりには感心しきりでした。彼らの感想の一部を紹介します。

●今日、ハワイ在住の私の世代の日系アメリカ人は、自分たちが日本の血を受け継いでいるのにもかかわらず、日本人として何が大切か、日本の文化を受け継ぐと言うことはどういうことかを忘れつつあります。日本人として何を大切にするかと言う事は、日本の歴史の教科書を読むことや、日本の血が何%あると言うことではなく、言葉には例えることのでき

ないようなものだと思います。こんな状況の中で、この夏、日本ハワイ移民資料館へ行った事は、この課題を少しでも理解するのに役に立ちました。移民した人々の写真、農機具、本、手紙、毎日使うものからは、まるで自分がその時代に生きて、経験したような錯覚をした位に強い印象を受けました。ハワイでの農地（プランテーション）での政治的な条約、経済の状況や社会的な困難な問題などを学べることで、とても良い経験になりました。私の祖先には、ハワイに移住してきた日本人はいませんが、最初にハワイに移住した日本人の方々の努力や経験から、今の日本の文化が豊富に反映されているハワイに在住する1人の日系アメリカ人として、その方々に感謝の気持ちでいっぱいです。このような忘れがたい、貴重な経験を可能にしてくれた資料館の皆様、本当にありがとうございました（ミリラニ高校/クローイ・カラニ）

●本当に素晴らしい体験をさせて頂きました！ハワイの方、特に日系人の方は、是非行って見て頂きたいです。歴史を感じる貴重な場所です。先祖たちがどれぐらい苦労し、努力したか、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。（ミリラニ高校日本語教諭/コーリ瑞慶覧）

●まず、移民資料館に来てとても感謝しています。初めての山口で移民、周防大島について学べました。資料館で元年者の色々な事を学び理解できました。サトウキビの植樹が出来て嬉しかったです。（ミリラニ高校/ジョン・フロイド）





なむでん踊りが 開催されました

「なむでん踊り」は久賀

に伝わる虫送りの行事です。虫送りは、田植えの後、害虫や病気から稲を守り五穀豊穡を祈るもので、久賀では約300年前に神屋寺（現久屋寺）の住職が節回しを考案したことで芸術的に深化しました。久賀のなむでん踊りは、昭和49年に県の指定文化財に指定され、現在では保存会が中心となって伝承されています。今年（7月7日）は前日まで雨というあいにくの天気でしたが、子ども達も元気に練習の成果を見せてくれました。



第2回の 講演会が開催

明治150年
連続講座

八幡生涯学習のむらで、7月21日に田口由香先生（大島商船高等専門学校）の「世界のなかの幕末・明治維新」と題した講演会が開催されました。幕末の政治情勢がアジアに市場をもとめた欧米列強の動きと関連していたこと、木戸孝允の政治構想が国際的な日本の立場を意識していたことなどをお話いただきました。講演では、先生がイギリスで発見された英文史料などを紹介されました。参加者からは、幕末・明治の時代



を、国際的な人々の動きのなかで感じることができたとの声も聞かれ、世界へ漕ぎ出していった近代日本の歴史の幕開けを学ぶことができました。

次回は最後の第3回目の講座になりますので、ぜひご参加ください。

◆第3回「周防大島に残る出稼ぎ・移民の史跡」

日時…9月29日（土）13時30分～15時

講師…高木泰伸（宮本常一記念館学芸員）

会場…東和総合センター

入場無料／定員50名（先着順）

問い合わせ…宮本常一記念館

0820・78・2514

イベントひろば

日本ハワイ移民資料館

連続ハワイ文化・歴史講座

大島の移民の歴史・文化、ハワイの現在の暮らしまで、幅広くカバーした連続講座。

第3回講座終了後に希望者にはハワイ州観光局公式プログラム・ハワイスペシャル検定の「Kupukupu（クブクブ・初級／受験無料）」の受験サポートを行います。

大島と深いつながりがあるハワイのことをもっと深く、楽しく勉強しませんか！

講師…西田純子（当館カルチュラルアドバイザー）

日程…テーマ（時間はいずれも13時30分～15時）

①10月21日（日）「ハワイの歴史・文化／ハワイって元々どこどころ？」

②11月18日（日）「日系移民の歴史・文化／なぜたくさんの方が大島からハワイに渡ったの？」

③12月16日（日）「現代のハワイ／今のハワイに引き継がれるヒト・モノ・文化」

場所…日本ハワイ移民資料館

受講料無料、ただし入館料（大人400円・小中学生200円）が必要

申し込み・問い合わせ

TEL…0820・74・4082

Fax…0820・72・4133

周防大島町陸上競技場・総合体育館

「いきいき健康ウォーキング」

陸上競技場ではウォーキングを楽しんでいただく講座を開催。ウォーキングのアドバイスや、日常で出来る体操などもお教えします。ノルディックウォーキングを希望の方には安心して参加できるようボールの使い方を講師がご案内いたします（ボール貸出無料）。初心者の方も初

めての方も安心してご参加ください。午前中の運動は気持ちがいいですよ。

日時…毎月第4木曜日10時～11時30分

場所…周防大島町陸上競技場 ※雨天時は総合体育館アリーナ（室内履き持参）

対象…どなたでもご参加いただけます

参加料…無料（予約不要です）

携行品…タオル・飲み物・帽子等 ※歩きやすい服装

問い合わせ…0820・78・2512



講座の様子を掲載したホームページもご覧ください。

八幡生涯学習のむら

好評の表具講座・秋のコース



表具工指導員・金本豊さんの指導で、表装について学びながら一つの掛け軸を作成する講座です。体験用に書が印刷された和紙を用意しますので、お気軽にご参加ください。

日時…10月27日（土）、28日（日）、11月4日（日）、10日（土）、17日（土）、18日（日）の全6回、時間はいずれも13時半～16時半
場所…語らいの間
定員…12名／参加費…5000円（材料費）

「久賀写真展」を開催

明治以来、久賀には町を写した写真が多く残されています。これらの写真を展示し、景観の変化から町の歴史や暮らしの変化を紹介いたします。なつかしいあの場所を探してみませんか。

期間…10月7日（日）～12月26日（水）

開館時間…9時～16時／入場無料

休館日…毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）

場所…学びの間

※当施設では周防大島町の四地区の写真展を順次開催予定です。古い写真やネガを提供いただける方はご連絡ください。借用した写真やネガは、複製後に返却します。ご協力をお願いします。

問い合わせ…0820・72・2601